

新フレームワークを採用した統合運用管理ミドルウェア「WebSAM Ver.6」

矢田 泰博・上野 一哉

要 旨

NECはこのたび、経営視点の運用管理をめざした次世代運用管理基盤「WebSAMフレームワーク」をWebSAM Ver.6として発表しました。このWebSAMフレームワークは、データベース「WebSAM CMDB」により、サーバ、ネットワーク、ストレージ、アプリケーションなどの各種システムの運用管理情報を一元化し、構成情報、稼働情報、ライセンス情報などシステム運用管理に必要な各種機能の統合化を実現するものです。本フレームワークの適用により、運用管理環境の構築フェーズから運用フェーズにわたって生じるコストを大きく削減することができます。

キーワード

●運用管理ミドルウェア ●運用管理基盤 ●フレームワーク ●CMDB ●ITIL ●統合インストーラ

1. はじめに

NECで開発している、統合運用管理ミドルウェアWebSAMは、2005年11月、経営視点での運用管理の実現をめざした機能強化を実施し、「WebSAM Ver.6」として発表しました。

「WebSAM Ver.6」は、運用管理製品のアーキテクチャを刷新し、「WebSAMフレームワーク」として次世代運用管理基盤を確立したものです。

本稿では、iEXPO2005プラットフォームゾーンブースに出展し大変好評をいただきました、「WebSAM フレームワーク」について紹介します。

2. WebSAMフレームワークとは

WebSAMフレームワークは、運用管理で共通的に使用される機能を集約し、システムの運用管理情報データベースを一元的に管理する運用管理基盤です。

たとえば、メッセージ管理機能やライセンス管理機能、インストール管理機能がこれに当たります。これらの機能を共通化することにより、製品開発コストを大幅に削減することができるようになりました(図1)。

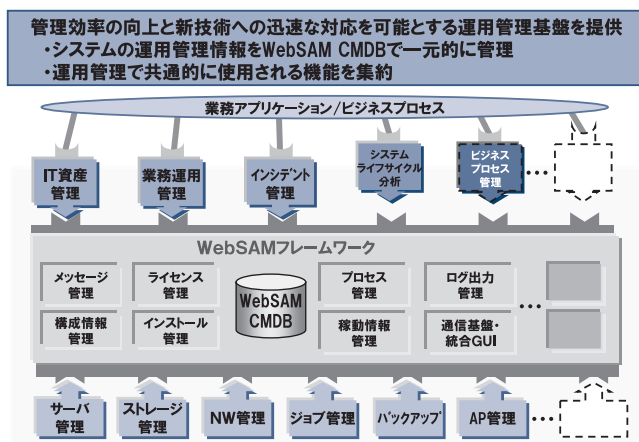


図1 運用管理基盤アーキテクチャ「WebSAM フレームワーク」

3. WebSAMフレームワークの特長

サーバ、ネットワーク、ストレージなどの各種システム情報を一元化したデータベースとして「CMDB」を提供しました。また、各プラットフォームに関する構成情報の設定方式も統一しています。これらによって、ライセンス管理、ユーザ管理などの管理業務の一元化や各プラットフォームのメンテナンスビリティの向上が図れるため、運用管理者の工数を大幅に削減することが可能になります(図2)。

運用情報の一元化により、全体状況の把握や変更管理を正確かつ効率的に実施でき、システムのメンテナンスヒリティを向上

WebSAM CMDB:ITILの構成管理データベースのコンセプトを拡張したデータベース

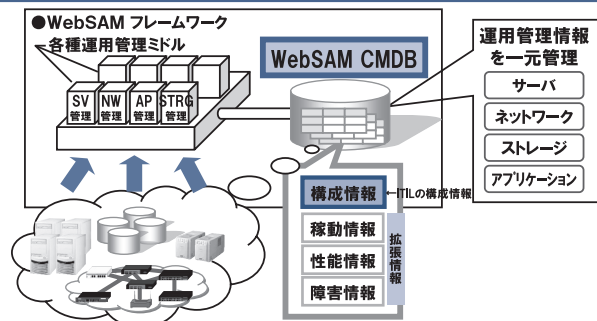


図2 特長① 運用管理情報を WebSAM CMDB で一元管理

3.1 構成情報一元化機能

サーバ、ネットワーク、ストレージ、アプリケーションなど、WebSAM製品が収集するシステム構成情報を一元的に管理するデータベース(CMDB)を提供します。

システム構成を一元的に把握することが可能となり、効率的な管理業務の遂行や運用性の向上が可能となります。また、ITILをベースにIT業務の運用プロセスの改善を支援するWebSAM ServiceDeskの構成管理機能との連携により、ITILプロセスを効率的かつ効果的に実現することが可能となります。

3.2 統合インストール機能

WebSAM製品の導入を一元的に管理する機能を提供します。遠隔地のノードへのインストールや設定の管理などといった機能を提供することで、システムの構築時の作業を軽減し、効率的な導入を行うことが可能となります。

3.3 GUIショートカット(イベント連携)機能

統合運用管理製品(WebSAM MCOperations)が提供する、業務視点のシステム監視画面から、検出したイベントに応じた製品のGUIをショートカット呼び出しする機能を提供します。

システムの監視の統合化を実現し、効率的な監視業務を可能にするとともに、障害発生時にすばやく適切な対応を行うことが可能となります(図3)。

運用管理に共通的に利用される機能を集約することで、分散化、複雑化するシステムの管理作業の負荷を軽減

WebSAM フレームワーク

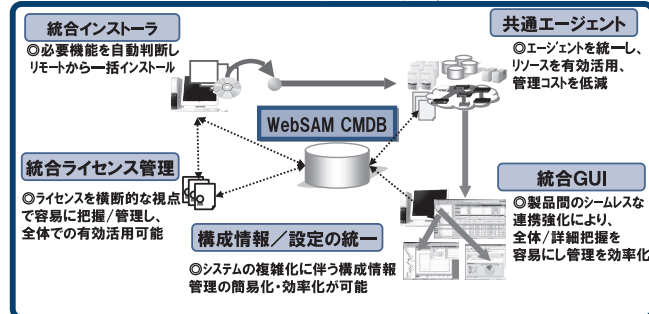


図3 特長② 運用管理共通機能の集約

4. おわりに

iEXPO2005の会場では、たくさんの方にWebSAMブースに立ち寄っていただき、Ver.6の良さを実感していただきました。

現時点では、フレームワークが完了している製品はまだ一部ですが、順次フレームワーク対応製品を充実させていきます。今後とも運用管理ミドルウェアWebSAMをよろしくお願ひします。

執筆者プロフィール

矢田 泰博
NECソフト
MCシステム事業部
主任

上野 一哉
キーウェアソリューションズ
ITソリューション事業本部
マネージャー

●本論文に関する詳細は下記をご覧ください。

関連URL:<http://www.sw.nec.co.jp/WebSAM/>